

展覧会関連事業のご案内

TOKYO 書 2013 公募団体の今 ◆ 出品作家によるアーティスト・トーク

出品作家が作品の前で制作経緯や技法、書への思いなどを自由に語ります。

場所：東京都美術館 公募展示室 ロビー階第1・第2（展覧会会場）

事前申込は不要ですが、当日の観覧券が必要です。参加作家は都合により変更になる場合があります。

● 1月6日（日）午後2時から

2時～	：下谷洋子（書道芸術院）	3時～	：村松太子（独立書人団）
2時20分～	：佐伯孝子（奎星会）	3時20分～	：星野岑山（書道一元會）
2時40分～	：山内香鶴（日本書作院）	3時40分～	：鈴木響泉（東京書道会）

● 1月12日（土）午後2時から

2時～	：加藤昌韻（書海社）	3時～	：木原光威（現日会）
2時20分～	：井上清雅（謙慎書道会）	3時20分～	：岩田明倫（玄潮会）
2時40分～	：町山一祥（東洋書芸院）	3時40分～	：安齋佳子（日本刻字協会）

● 1月14日（月・祝）午後2時から

2時～	：中村青藍（貞香会）	3時～	：和田澄子（藍筍会）
2時20分～	：横山菁綯（書壇院）	3時20分～	：鈴木不倒（創玄書道会）
2時40分～	：荒井智敬（日本書道美術院）	3時40分～	：伊場英白（書星会）【敬称略】

同時開催 東京都美術館コレクションによる

現代の書のあゆみ ◆ 記念座談会「感じる書、味わう書」

脳科学者、画家、美術評論家らが、それぞれの立場から書について意見を述べる記念座談会です。書の枠を超えた多様なジャンルから書が語られることにより、これまで書に触れる機会のなかった方でも親しめるようなひとときとなるでしょう。

コーディネーター：大橋修一（埼玉大学教授／東京都美術館 公募展活性化企画審査会委員）

出演：小澤基弘（画家・埼玉大学教授）

酒井邦嘉（言語脳科学者・東京大学教授）

建畠 哲（美術評論家・詩人・京都市立芸術大学学長）【敬称略】

日時：1月13日（日）開場 午後2時

会場：東京都美術館 講堂

入場無料。事前申込不要ですが、当日午後1時より講堂前にて整理券を配布します。

お問合せ先：東京都美術館 [Tel:03-3823-6921](tel:03-3823-6921)（代）

詳細は当館ウェブサイトでご確認ください。<http://www.tobikan.jp>



東京都美術館
TOKYO METROPOLITAN ART MUSEUM